News Release

FaN
Fukuoka Art Next

FUKUOKA NEXT アジアのリーダー都市へ

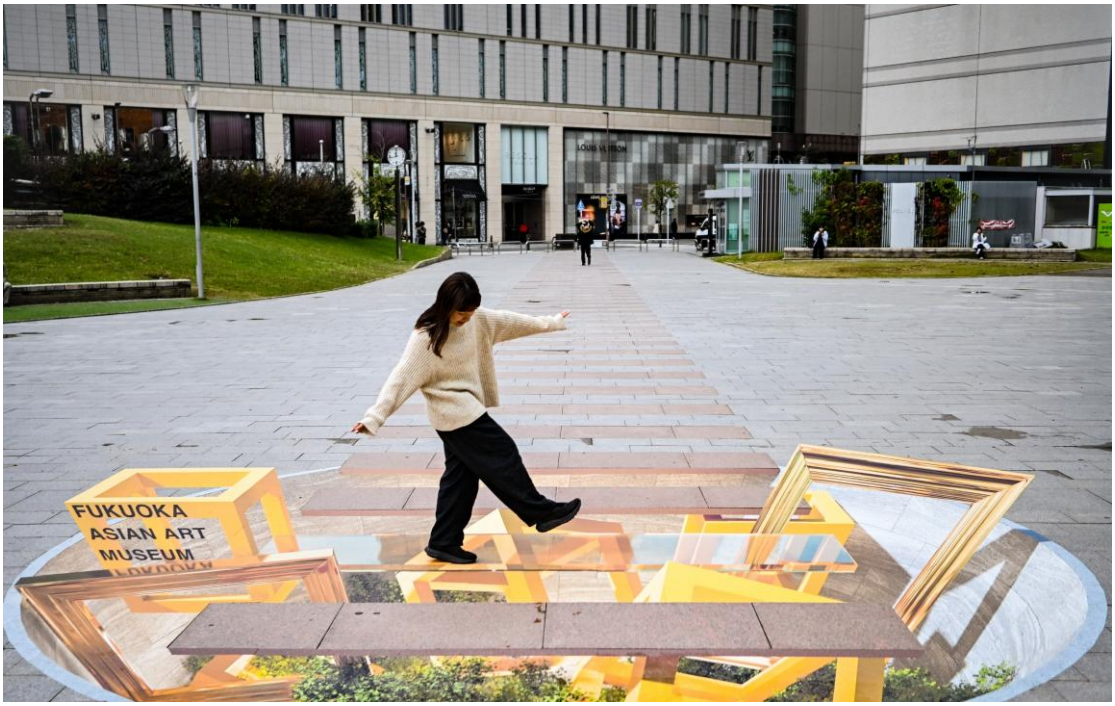
令和８年11月18日
経済観光文化アジア美術館

福岡アジア美術館 警固公園地下への拡充に向け没入体験型企画をスタート

警固公園に初の「巨大だまし絵」が登場

基本設計業務委託 一次審査通過者が決定 令和9年1月には公開プレゼンテーションを開催

福岡市は、福岡アジア美術館が警固公園地下への施設拡充を進めるにあたり、市民や天神エリア訪訪者の皆様に福岡アジア美術館がこの警固公園へ新しく広がっていくことを知っていただき、日常のなかでアートと出会う楽しさを身近に体感していただく取組みとして、11月18日（水）より警固公園で初となる5m×5mの巨大だまし絵を設置・公開いたしました。



福岡アジア美術館は、1999年に開館したアジアの近現代美術を系統的に収集・展示する世界唯一の専門美術館です。福岡市では、同館が持つ文化的な価値を高め、より多くの市民や来街者が日常的に立ち寄れる拠点とするため、天神の中心地である警固公園地下への施設拡充計画を進めています。

警固公園地下にできる福岡アジア美術館に向けた取り組みの一環として、11月11日（水）に基本設計プロポーザルの一次審査（書類審査）が完了し、新たな美術館の空間やデザインを担う建築家の候補者が決定いたしました。

新施設のデザイン検討が進むこのタイミングに合わせ、施設拡充の予定地である警固公園において、市民の皆様にアジア美術館がこの警固公園へ広がっていくことを知っていただき、日常のなかでアートと出会う楽しさを身近に体感していただく取組みとして、11月18日（水）より警固公園床面への「巨大だまし絵」の設置・公開を開始いたしました。

また、警固公園地下に増設される施設の基本設計業務委託の二次審査として、令和9年1月23日（土）に福岡市役所にて「公開プレゼンテーション」を開催いたします。

巨大だまし絵 概要

11月18日（水）より、天神の中心地であり多くの方々が行き交う警固公園の床面にて、警固公園初となる横5m×縦5mの巨大だまし絵を公開します。
警固公園の足もとから深い地下空間が広がり、そこに木組みのフレームや構造体が立体的に浮かび上がる3Dグラフィックを描出しています。シートの手前に設けられた撮影スポット「ここから撮ってみよう！」からカメラをかざすことで、まるで足もとの木製デッキや宙に浮いたフレームの上に立っているかのような写真や、不思議な地下空間を見下ろすような体験動画の撮影をお楽しみいただけます。

【設置概要】
・設置期間： 令和8年11月18日（水）～令和9年1月24日（日）予定
・設置場所： 警固公園 （福岡県福岡市中央区天神2丁目2）





基本設計業務プロポーザル一次審査結果

警固公園での体験型アート展開による機運醸成と並行して、施設拡充の核となる建築デザインや空間設計の検討も着実に進んでいます。警固公園地下へ整備する新しい福岡アジア美術館の「基本設計業務」公募型プロポーザルにおいて、このたび令和８年11月8日（日）に一次審査を実施し、全国から応募のあった44者の中から、厳正な審査を経て一次審査通過者5者を決定いたしました。

【一次審査通過者】（五十音順）

- **梓設計・OMA・柴田建築設計　共同企業体**
- **株式会社遠藤克彦建築研究所**
- **株式会社小堀哲夫建築設計事務所**
- **有限会社SANAA事務所**
- **藤本壮介建築設計事務所＋E-DESIGN設計共同企業体**

二次審査「公開プレゼンテーション」の開催および傍聴者募集

最優秀提案者（設計事業者）の選定に向け、令和9年1月23日（土）に二次審査を実施します。当日は、市民の皆様にも各参加者の提案に直接触れていただく機会として、福岡市役所15階講堂にて「公開プレゼンテーション」を開催いたします。傍聴を希望される方は、Web申込フォーム（下記URL・二次元バーコード）からお申込みください。

また今回は、これからのまちや文化を担う学生の皆さんにも、建築家による提案を直接聞き、新しい美術館が生まれていく過程に触れていただくため、**「学生枠」**を設けます。
建築やアート、まちづくりに関心のある学生の皆さんをはじめ、多くの皆様にもご参加いただき、この公開プレゼンテーションを通じて、新しい美術館が目指す姿や可能性を市民の皆様と共有し、開館に向けた期待や関心を高めていきます。

【二次審査「公開プレゼンテーション」傍聴者募集概要】

・開催日時：令和9年1月23日（土）13:00～16:30（受付12:00～）
・会場：福岡市役所15階講堂
・登壇者：一次審査通過者
・傍聴方法：事前申込制（令和8年12月28日 17:00締切）、現地傍聴のみ
※多数申込の場合は抽選　※学生枠あり
・申込方法：「公開プレゼンテーション傍聴申込フォーム」よりWeb申込み
https://questant.jp/q/faam_kego_presentation

公開プレゼンテーション
申込フォーム
（二次元バーコード）

公開プレゼンテーションの傍聴申込に関する問い合わせ先：
三菱UFJリサーチ＆コンサルティング株式会社（委託先）
公開プレゼンテーション事務局（福岡アジア美術館基本設計プロポーザル）
TEL：06-7739-4933　　Mail：faamkego-present@murc.jp

福岡アジア美術館 警固公園地下施設拡充計画

福岡アジア美術館は開館から25年以上が経ち、設備の老朽化や、大型作品の増加に伴う展示・収蔵スペースの不足といった課題が出てきました。また、複合ビルの上層階にあるため、「気軽に立ち寄れる場所」としての認識がまだ十分に広がっていないという課題もあります。そこで、これまでの活動や蓄積をさらに磨き上げ、より多くの方にアートを楽しんでいただくために、福岡アジア美術館を天神の中心にある「警固公園地下」に施設を拡充することになりました。警固公園地下を新しいアートとの「出会いの中心地」として整備し、美術館をまちへひらき、市民の日常にアートが溶け込む、新しい文化拠点を創出します。

福岡アジア美術館施設拡充計画の特設サイト｜https://faam-kego.jp/



福岡アジア美術館
FUKUOKA ASIAN ART MUSEUM
ひらけ、アジア。
福岡アジア美術館施設拡充計画